



明けましておめでとうございます。旧年中は済生会宇都宮病院に
対し格別のご厚情を賜り心より御
礼申し上げます。

現在、国が進めている「地域医
療構想」は、超高齢社会にも耐え
うる効率的な医療提供体制を構
築するために病床の機能分化と連
携を進める取り組みです。一方、高
齢者が可能な限り住み慣れた地域
で、自分らしい暮らしを続けるこ
とができるよう、医療・介護支援
をはじめとするサービス提供体制
（地域包括ケアシステム）の構築を
推進しています。その中で当院は
医療連携を保ちつつ、地域中核病
院として高度な医療と専門的医療

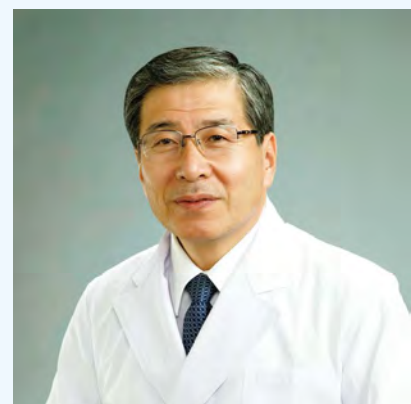
新年のご挨拶

リレー エッセイ

院長
小林 健二

を中心とした診療機能の充実を目
指しています。この構想で着工さ
れた第Ⅰ期工事として平成29年に
南館建築が完成し、1階部分に同
年9月より順次「化学療法セン
ター」、「入院サポートセン
ター」、「口腔ケア」、「カフェ」
（スターバックス）などの新機能
を追加して運用しています。平成
30年には第Ⅱ期工事として本館の
改築工事を行い、8月に2階の集
中治療室が完成し、十分な個室面
積を確保し、感染予防、療養環境
の改善を行いました。12月末に手
術室の拡張工事が完成し、血管撮
影装置を有する手術室、ロボット
手術が実施できる高機能な手術
室を増設しました。今後はこれら
の施設整備を有効に使用して安全
で質の高い医療の実現に努力した
いと思っています。

当院では満足度の高い医療を提
供することを目標に、患者さんの
ご意見を聞くためのアンケートを
随時実施させていただいておりま
す。ご不満や厳しいご意見に対し
てはこれを真摯に受け止め改善努
力をし、職員の仕事に対する感謝



やお褒めの言葉をいただいた事項に
はこれを職員の喜びとやりがいと
し、さらなる向上を目指したいと考
えております。厳しい職場環境のな
かでも、「患者さんの命を救う」、
「患者さんの苦しみを救う」、「患者
さんに満足していただく」ことに職
員の働きがいを求めていく所存で
す。これからも患者さんと医療者の
コミュニケーションを円滑にすること
で、患者さんや地域から信頼され、
選ばれる病院を目指してまいります
ので、引き続きよろしくお願い申し
上げます。

末筆になりますが、本年が皆さま
にとって幸多き年になりますよう祈
念し、新年のご挨拶とさせていただきます。
本年も変わらぬ温かいご支
援をお願い申し上げます。

ちょこっとメモ

1月5日

いちご世代の日

この日は1と5という数字から高校受験を控
えた15歳(いちご世代)にエールを送る日にな
っています。私の従姉妹もまさにその世代で
あり、日々受験勉強に励んでいます。さて皆さ
まが15歳の頃はどのような生徒だったでしょ
うか。私は野球に情熱を注いだ生徒でした。
あの頃の思い出は大人となった今でも変わら
ず胸に刻まれています。15歳と現在の自分、
比較して何が変わったのか、皆さまもこの日を
機に思い返しても良いかもしれません。そして
その追憶のなか、今生きている「いちご世代」
にぜひエールを送ってください。

編集後記

みやのわ
編集スタッフの
わ

あけましておめでとうございます。今年も済生会
宇都宮病院をよろしく願っています。

さて、皆さまにとって昨年はどのような1年にな
りましたでしょうか。昨年を振り返ると、心配な
ニュースも多々ありましたが、フィギュアスケート
の羽生結弦選手が五輪2大会連続金メダル、サッ
カーW杯で日本代表が決勝トーナメント進出、テニ
スの大坂なおみ選手が全米オープンで初優勝など、
若い世代が活躍した年でもあったように感じてい
ます。

私事ですが、当院には昨年4月に入職し、上司や
同期に支えられながら今日まで楽しく働くことが
できました。先輩方の教を生きかし、当院で活躍で
きるように今年も奮闘していきたいと思ひます！

最後になりますが、みやのわ62号をお読みいた
だきありがとうございます。まだまだ寒い日が続
きますので、体調管理にお気をつけてお過ごし
ください。今年も皆さまにとって素敵な1年になりま
すように。

当院の直近3カ月の診療実績

	平成30年9月	平成30年10月	平成30年11月
のべ 延外来患者数	27,577人	32,089人	30,815人
実入院患者数	1,353人	1,480人	1,438人
平均在院日数	12.6日	12.1日	12.1日
救命救急センター患者数	1,220人	1,252人	1,177人
救急車台数	491台	537台	500台
手術件数	494件	601件	629件

一般外来診療のご案内

受付時間 8:30 ~ 11:00
(一部、受付時間が異なる診療科がございます)

※当院を初診で受診する際は、まず、かかりつけ医に受
診し、専門的な治療や検査または入院などが必要とさ
れた場合に、紹介状を持参していただきますようお願い
いたします。初診時に紹介状がない場合には、**選定療養
費5,000円(税込)**をお支払いいただくことになります
ので、ご理解のほどお願いいたします。

がん相談支援センター 医療相談・看護相談室のご案内

がんの診断を受けた患者さんやそのご家族に対し、専
門のスタッフ(専門・認定看護師、医療ソーシャルワー
カー)がサポートいたします。「がんと言われて辛い…」
「こんな時どうしたらいいの…」「今後のことを考えた
い…」「誰かに聞いてもらいたい…」こういった不安や
お困りのことがありましたら、どうぞお立ち寄りくだ
さい。

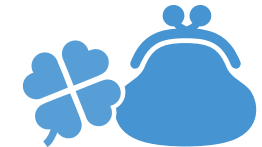
▶当院は、「地域がん診療
連携拠点病院」です。
電話と面談による相談
をお受けしております。

☎028-626-5500(代)
【内線】3245



無料低額診療のご案内

当院は、社会福祉法第2条に規定する第2種社会福祉事
業として、無料または低額な診療を行う医療機関です。



治療費の支払いにお困りの方は、1階「**がん相談支援セ
ンター／医療相談・看護相談室**」の医療ソーシャルワ
ーカーにご相談ください。

栃木県からのお知らせ 救急電話相談のご案内

子どもの救急電話相談(概ね15歳未満)

☎028-600-0099 局番なしの #8000
月～土 午後6:00～翌朝8:00
日祝日 午前8:00～翌朝8:00(24時間)

大人の救急電話相談(概ね15歳以上の方)

☎028-623-3344 局番なしの #7111
毎日 午後6:00～午後10:00

急な病気やケガなどで心配な時にご利用ください。経
験豊富な看護師が家庭での対処法や、救急医療の受診
の目安などをアドバイスします。

栃木県からのお知らせ 救急医療体制のご案内

